

2016.12.22

---

12月18日（日）、王寺町地域交流センターのリーベルホールにて歴史リレー講座「大和の古都はじめ」第27回を開催し、県内外から215名が参加されました。

講師は奈良芸術短期大学 教授 前園実知雄氏で、「考古学から見た法隆寺の創建と再建」をテーマにご講演をいただきました。講演では、聖徳太子が飛鳥から斑鳩に宮を移したのは、水運の要塞にある地で大陸文化を取り入れるためであったということや、法隆寺の再建事業を支えたのは瀬戸内海に点在する法隆寺の荘園だったのではないかということなど、私たちが知りたいけれど難しく分からないということについて詳しくお話しいただきました。

講座終了後、王寺観光ボランティアガイドの会の案内により6名の方が達磨寺を訪れました。



「大和の古都はじめ」は、事前申込み不要の先着順で受講していただくことができます。

12時15分から入場券を配布・開場します。

定員の270名を超えた場合は、中継会場での受講となりますのであらかじめご了承ください。

平成28年度 歴史リレー講座「大和の古都はじめ」の予定

回数	日時	講師・内容
第28回	1月22日(日) 13:30~15:00	「近世大和の風情」 岡本 彰夫(奈良県立大学 教授)
第29回	2月19日(日) 13:30~15:00	「鑑真和上の足跡をたどる」 西山 厚(帝塚山大学 教授)

第 30 回 3 月 19 日(日) 13:30~15:00

「隋使の難波津から推古朝の  
小墾田宮へのルートをめぐる」  
千田 稔(奈良県立図書情報館 館長)

会場	王寺町地域交流センター リーベルホール  (JR 王寺駅直結 リーべる王寺東館 5 階)
開催日	平成 27 年 10 月~平成 29 年 3 月(毎月第 3 日曜日) ※平成 29 年 1 月については、第 4 日曜日
定員	各回 270 名(定員を超えた場合は別室会場にて中継による受講になります)
受講料	各回 500 円

### 岡島学芸員による歴史ミニ講座のお知らせ

王寺町教育委員会岡島学芸員による歴史ミニ講座が 11 時 30 分より始まります。

30 分程度の講座ですのでお気軽にご参加ください。



次回シリーズは「片岡地域の古代寺院」（全9回）です。

1月22日(日)	第1回 「斑鳩・片岡地域の古代寺院」
2月19日(日)	第2回 「西安寺跡に関する研究」
3月19日(日)	第3回 「西安寺跡塔基壇の発掘調査」
4月16日(日)	第4回 「西安寺の金堂跡を求めて」
5月21日(日)	第5回 「片岡王寺跡に関する研究」
6月18日(日)	第6回 「片岡王寺の寺域はどこまでか」
7月16日(日)	第7回 「記録に見る片岡王寺の伽藍」
8月20日(日)	第8回 「尼寺廃寺跡と片岡王寺」
9月17日(日)	第9回 「寺院から見た古代の片岡地域」
会場	王寺町地域交流センター リーベルルーム (JR 王寺駅直結 リーべる王寺東館5階)
定員	各回 100名程度
受講料	無料